

様式1

00144

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称

医療法人永寿会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地

主たる事務所 福岡県福岡市西区今津3810番地

従たる事務所 東京都八王子市西寺方町105番地

(3) 設立許可年月日

昭和56年 7月27日

(4) 設立登記年月日

昭和56年 8月 6日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	齋藤 秀樹	
専務理事	齋藤 薫	
理 事	品川 裕治	シーサイド病院管理者、シーサイド病院介護医療院管理者
同	堤 祐一郎	恩方病院管理者
同	田中 裕之	陵北病院管理者、介護医療院陵北病院管理者
同	下野 正健	川添記念病院管理者
同	田口 洋	介護老人保健施設ゆうむ管理者
同	齋藤 晃樹	
同	齋藤 佑輝	
監 事	榎戸 敏文	

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	シーサイド病院	福岡県福岡市西区今津3810番地	一般病床 0 床
			療養病床 180 床
			[医療保険 180 床]
			[介護保険 0 床]
			精神病床 0 床
			感染症病床 0 床
			結核病床 0 床
病院	恩方病院	東京都八王子市西寺方町105番地	一般病床 0 床
			療養病床 85 床
			[医療保険 85 床]
			[介護保険 0 床]
			精神病床 385 床
			感染症病床 0 床
			結核病床 0 床
病院	陵北病院	東京都八王子市西寺方町315番地	一般病床 42 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]
			精神病床 0 床

			感染症病床	0 床
			結核病床	0 床
病院	川添記念病院	福岡県福岡市西区今津4760番地	一般病床	0 床
			療養病床	0 床
			[医療保険	0 床]
			[介護保険	0 床]
			精神病床	310 床
			感染症病床	0 床
			結核病床	0 床
介護医療院	シーサイド病院介護医療院	福岡県福岡市西区今津3810番地	入所定員	233 名
介護医療院	介護医療院陵北病院	東京都八王子市西寺方町315番地	入所定員	369 名
介護老人 保健施設	ゆうむ	東京都八王子市西寺方町284番地	入所定員	100 名
			通所定員	35 名

(2)付帯業務

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
認知症対応型共同生活介護事業 認知症対応型通所介護事業 グループホームシーサイド	福岡県福岡市西区今津3810番地	
居宅介護支援事業 ケアプランサービスシーサイド	福岡県福岡市西区今津3810番地	
訪問看護事業 介護予防訪問看護事業 訪問看護ステーションリょうほく	東京都八王子市西寺方町315番地	
地域包括支援事業 八王子市地域包括支援センター旭町 【八王子市から委託を受けて管理】	東京都八王子市旭町8番10号 比留間ビル3階	

(3)収益業務

該当なし

(4)当該会計年度内に社員総会又は評議委員会で議決又は同意した事項

- 令和4年5月24日 ・ 理事長、理事及び監事の再任決定
- 令和4年6月9日 ・ 令和3年度決算の決定
- 令和5年2月13日 ・ シーサイド病院院長の変更に伴う理事の変更
- 令和5年3月28日 ・ 令和5年度事業計画及び収支予算の決定
- ・ 川添記念病院院長の変更に伴う理事の変更(令和5年4月1日付)

(5)当該会計年度に発行した医療機関債

該当なし

(6)当該会計年度に購入した医療機関債

該当なし

(7)当該会計年度に開設(許可)した主要施設

該当なし

(8)当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

様式第三号

法人名 医療法人 永寿会
所在地 福岡県福岡市西区今津3810番地

※医療法人整理番号 00149

財 産 目 録
(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額 13,220,508 千円
2. 負 債 額 3,070,831 千円
3. 純 資 産 額 10,149,677 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	5,491,148
B 固 定 資 産	7,729,360
C 資 産 合 計 (A + B)	13,220,508
D 負 債 合 計	3,070,831
E 純 資 産 (C - D)	10,149,677

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
土 地 (□法人所有□賃借■部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□法人所有□賃借■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式第一号

法人名 医療法人 永寿会

※医療法人整理番号

00149

所在地 福岡県福岡市西区今津3810番地

貸借対照表

令和5年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
I 流動資産	5,491,148	I 流動負債	1,401,773
現金及び預金	3,543,806	買掛金	59,007
医療未収金	1,823,664	短期借入金	40,000
未収金	80,839	一年以内返済長期借入金	52,440
前払費用	25,997	未払費用	678,501
その他の流動資産	28,449	賞与引当金	310,760
貸倒引当金	△ 11,608	未払法人税等	34,263
		その他の流動負債	226,800
II 固定資産	7,729,360	II 固定負債	1,669,058
1 有形固定資産	6,732,070	長期借入金	39,330
建物	4,086,468	長期未払金	31,660
構築物	135,460	退職給付引当金	1,501,112
医療用器械備品	65,045	役員退職慰労引当金	18,800
その他の器機備品	210,060	預り保証金	78,155
車両及び船舶	616		
土地	2,227,169	負債合計	3,070,831
建設仮勘定	7,250	純資産の部	
2 無形固定資産	138,308	I 出資金	46,000
電話加入権	3,481	II 積立金	10,105,672
ソフトウェア	134,827	繰越利益積立金	10,105,672
3 その他の資産	858,981	III 評価・換算差額等	△ 1,995
投資有価証券	18,839	その他有価証券評価差額金	△ 1,995
ゴルフ会員権	167,420		
繰延消費税額	73,820		
貸倒懸念債権	49,148		
破産更生債権等	2,083		
繰延税金資産	547,631		
その他の固定資産	51,269		
貸倒引当金	△ 51,231		
		純資産合計	10,149,677
資産合計	13,220,508	負債・純資産合計	13,220,508

様式第二号

法人名 医療法人 永寿会

所在地 福岡県福岡市西区今津3810番地

※医療法人整理番号 00149

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		10,978,944
2 事業費用		
(1)事業費	9,914,952	
(2)本部費	639,350	10,554,303
本来業務事業利益		424,641
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		230,199
2 事業費用		238,824
附帯業務事業損失		△ 8,624
事業利益		416,017
II 事業外収益		
患者外給食収益	63,195	
不動産賃貸収入	27,040	
その他の事業外収益	114,916	205,153
III 事業外費用		
患者外給食委託費	134,263	
その他の事業外費用	1,601	135,865
経常利益		485,304
IV 特別利益		
国庫補助金収入	62,201	
その他の特別利益	3,259	65,460
V 特別損失		
固定資産圧縮損	43,109	
固定資産除却損	24,424	
その他の特別損失	9,063	76,598
税引前当期純利益		474,167
法人税・住民税及び事業税		127,357
法人税等調整額		△ 4,431
当期純利益		351,241

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1. 継続事業の前提に関する事項

該当事項はありません。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

売買目的有価証券……………時価法（売却原価は移動平均法により算定）

満期保有目的の債権……………償却原価法（定額法）

その他有価証券

市場価格のあるもの……………期末日の市場価額等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のないもの……………移動平均法による原価法

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

デリバティブ……………時価法

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品……………最終仕入原価法

貯蔵品……………最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した附属設備並びに構築物については定額法）を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、法人税法（昭和40年法律第34号）における貸倒引当金の繰入限度相当額を計上しており、また貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

有形固定資産に係る控除対象外消費税等は資産に計上し、5年間で均等償却を行っております。

6. その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) 補助金等の会計処理方法について

固定資産を購入する目的で受け取った補助金については、受け取った会計年度に一括して収益計上しております。なお、対象となる固定資産については、固定資産を直接減額する方法によって圧縮記帳処理しております。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引について

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理によっております。

7. 重要な会計方針を変更した旨等

該当事項はございません。

8. 担保に供している資産

(1) 担保に供している資産

建物	2,385,575 千円
土地	474,861 千円
計	2,860,437 千円

(2) 担保に係る債務

短期借入金	40,000 千円
長期借入金	91,770 千円
計	131,770 千円

9. 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

該当事項はございません。

(2) 個人である関係事業者

該当事項はございません。

10. 重要な偶発債務に関する事項

該当事項はございません。

11. 重要な後発事象に関する事項

該当事項はございません。

12. その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、器具備品、車両等の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

リース物件のリース料総額および未経過リース料の当期末残高

	総リース料	未経過リース料
医療用機械備品	10,689 千円	6,013 千円
その他の器機備品	169,051 千円	78,627 千円
車両及び船舶	76,177 千円	27,124 千円
ソフトウェア	18,900 千円	8,811 千円
合計	274,818 千円	120,576 千円

(2) 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

貸倒引当金	14,233 千円
賞与引当金	86,857 千円
賞与に係る法定福利費	13,043 千円
未払事業税等	1,054 千円
役員退職慰労引当金	5,255 千円
退職給付引当金	419,561 千円
投資有価証券	7,815 千円
ゴルフ会員権	24,497 千円
建物減価償却超過額	21,087 千円
繰延税金資産小計	593,403 千円
評価性引当	△45,771 千円
繰延税金資産合計	547,631 千円

(3) 貸借対照表において有形固定資産から直接控除して表示した減価償却累計額 10,261,195 千円

(4) 国庫補助金等の受入れによる圧縮記帳累計額 1,795,219 千円

法人名	医療法人 水戸会
所在地	福岡県福岡市西区今津3810番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

- (1) 法人である関係事業者

該当なし
- (2) 個人である関係事業者

該当なし

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 永寿会

理事長 齋藤 秀樹 殿

私は、医療法人永寿会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 19 日

医療法人 永 寿 会

監事 榎戸敏文

